

医療的ケアを行う看護師の
不足状態が続いている鳥取県
立鳥取養護学校(鳥取市江津)
に、常勤の看護師1人が冬休
み明けから配置される。着任
は来年1月1日付。

冬休み明けから 常勤看護師配置

配置されるのは、県立総合
療育センター(米子市上福原)
に勤務する看護師で、当面は
同校と同センターの兼任。県
別のケース会議や主治医との

鳥取養護学校

5人の非常勤看護師のとり

打ち合わせなどにも参加。同
課は「看護師の意見や提案が
反映される体制を整えられ
る」としている。
同校と同様、非常勤の看護
師しかいない県立皆生、倉吉
両養護学校についても、来年
度に常勤看護師の配置を検討
する。

常勤看護師を配置

来月1日付 鳥取養護学校

県教委は、看護師不
足が問題となっていた
県立鳥取養護学校(鳥
取市江津)に来年1月
1日付で常勤看護師を
配置する。非常勤看護
師や保護者、関係機関
の連携のコーディネー
ター役とする。

配置するのは、現在
は県立総合療育センタ
ー(米子市上福原)に
勤務する看護師1人。
同センターに隣接する
県立皆生養護学校で医
療的ケアを行っている
ため、県教委特別

2015年12月22日 毎日新聞(鳥取版)

【小野まなみ】

2015年12月23日 日本海新聞